

【複数年度】クルーズ船寄港地観光等外国人旅行者に対応した道の駅「なかとさ」を拠点とする情報発信強化及び周遊促進社会実験(高知県中土佐町)

1. 実験概要、留意すべき項目

- 寄港地観光の誘致に向けた広報・PRや昨年度実施したFS調査で把握した内容に基づいて、情報発信の強化・町内移動手段の工夫・多言語対応等、安全で快適に周遊する為の各種取組を実施し「道の駅」を核とした寄港地観光ツアーの実現及びショアエクスカージョンについて検証する。
- 昨年度のFS調査で抽出された課題(道の駅及び周辺施設の多言語対応、道の駅と中心市街地を結ぶ導線の安全確保等)の解決につながる事。
- 外国人観光客をターゲットにしていること。

2. 今年度の調査内容、調査結果

【周遊促進策の検討、情報発信の強化】

- クルーズ船の誘致手法の検討⇒**船社、ランドオペレーターに提案書を送付、提案内容については前向きな評価**
- 道の駅「なかとさ」及び主要観光施設の情報発信の強化⇒**WEBサイトの素案を作成、外国人の観点からWi-Fi設置箇所を調査**
- 道の駅「なかとさ」を拠点とした周遊の促進
⇒**シェアサイクル等による周遊の促進、案内看板素案、まち歩きマップの素案を作成**
- 道の駅「なかとさ」と観光施設間の安全空間の確保⇒**英語表記を加えた案内看板の素案を作成**
- 効果的なアンケートシステムの構築⇒**外国人旅行者に対面アンケートを実施することを決定**

中土佐町久礼の主な観光スポット

P.06

黒潮本陣

久礼のシンボル、双名島の浮かぶ太平洋を一望できる、魚料理がおいしい高台にある温泉宿泊施設。日帰り入浴もでき、内風呂は温泉で、眺望抜群の露天風呂は、太平洋から汲み上げた海水を沸かした汐湯となっています。



黒潮工房

太平洋を一望する小高い丘に建つ温泉宿泊施設「黒潮本陣」に隣接している食事どころ。焼き立てのたき定食や自分で焼く干物定食などが人気。カツオの塩焼きタタキ体験も楽しめます。



ショアエクスカージョンの提案 (抜粋)



周遊促進実証実験の範囲

【複数年度】クルーズ船寄港地観光等外国人旅行者に対応した道の駅「なかとさ」を 拠点とする情報発信強化及び周遊促進社会実験(高知県中土佐町)

3. 次年度の実験内容

実験メニュー	実験内容
クルーズ船への誘致手法の検討、広報	<ul style="list-style-type: none">・ クルーズ船への広報・ オプションツアーの実施・ 実証実験の検証、分析
道の駅「なかとさ」及び主要観光施設の情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none">・ 情報発信方法の見直し、機能強化、多言語対応を実施・ 主要観光施設へWi-Fi設置
道の駅「なかとさ」を拠点とした周遊の促進	<ul style="list-style-type: none">・ 多言語に対応した案内看板を主要観光スポットの導線上、道の駅、主要観光施設等に設置・ 多言語対応の翻訳端末を設置・ シェアサイクル、マイクロバスにより、周遊を促進・ 多言語に対応した町歩きマップを作成
道の駅「なかとさ」と観光施設間の安全空間の確保	<ul style="list-style-type: none">・ WEBサイトによる情報発信・ 現地案内看板を設置
効果的なアンケートシステムの構築	<ul style="list-style-type: none">・ 外国人観光客にアンケートを実施し、実験の効果を検証・ 中土佐町のシニアエクスカーショントラベル誘客施策に活用

4. 次年度のスケジュール

- 令和2年8～11月:オプションツアーの実施
- 令和2年4～7月:WEBサイトの多言語化対応、シェアサイクル・マイクロバスによる周遊促進の実施
- 令和2年度:JNTO認定 外国人観光案内所への登録

新型コロナの影響により、
スケジュールを見直し中

【複数年度】クルーズ船寄港地観光等外国人旅行者に対応した道の駅「なかとさ」を拠点とする情報発信強化及び周遊促進社会実験(高知県中土佐町)

5. 評価

- 外国人観光客をターゲットにした実験になっており、次年度の社会実験に向けた実験計画が具体化されていることから、次年度も継続して実験を行うことが妥当と考える。

6. 意見と検討、対応方針

意見	意見に対する検討、対応方針
人と人のふれあいが大切であり、これを実現できる手法を考えるべきである。	7月に研修を行えるように調整中である。
アンケートの質問項目として、何が面白かったか、何が良かったかなど、人と人がどうふれ合ったかが分かるように質問項目を検討するべきである。	アンケートツール(クルーズ船オプションツアー参加者に配布するフライヤーにQRコードを記載してアンケートページへ誘導)を作成し実施予定であるが、対面によるアンケートの実施も合わせて検討する。
協議会委員に町の女性にも参加してもらうのが良い。	女性にも委員になっていただけるように検討する。
滞在時間が短いと地元で経済にプラスにならないため、滞在時間を長くする工夫が必要である。	滞在時間が5時間程度の昼食付きツアーを船会社に提案する。
クルーズ船の誘致は、対象となるターゲットを想定して、インパクトのある情報発信が必要である。	FS調査時のアンケート結果を踏まえ、情報の取捨選択を行う。
QRコードを読み取ることで情報を得ることができる仕組みがあると良い。	作成にあたっては、QRコードの使用を検討する。
現地がMAPとマッチしていることが大事である。	MAPには、ランドマークとなる建物を記載するとともに、漢字や英語表記が現地と一致するように注意する。
移動手段の選択肢が多い事が大事である。	複数の移動手段を提案する。
地図を作る際には、経路時間、距離、広域図、中域図を付けるのが良い。	地図は移動時間が読み取れるようなデザインとし、広域図を付ける。
社会実験を実施していることを事前に記者発表をするなどして、観光に関係のない地域住民にも説明するべきである。	記者発表できるようにクルーズ会社と調整する。地域住民にも広報等を使い説明を行う。
「日本のスナック」を世界遺産に登録しようという動きもあることから、昼間にスナックを開けてもらい、地元の“普通”の観光資源を掘り起こすのも良い。	見落とされている地域ならではの観光資源の掘り起こしを行う。